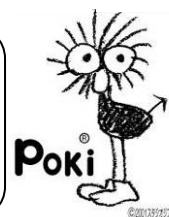


# 三鷹駅南口中央通り東地区再開発ニュース

第8号

(平成21年3月発行)

発行：三鷹駅南口中央通り東地区再開発協議会  
独立行政法人都市再生機構東日本支社  
三鷹駅南口再開発事務所  
連絡先：0422-70-0556(都市機構)



## トピックス

協議会第13回役員会の報告  
亀戸サンストリート見学会の報告



玉川上水にて

## 協議会第13回役員会の報告

平成21年2月24日(水)、機構三鷹駅南口再開発事務所にて役員会が開催されました。

権利者(6名)、オブザーバーとして三鷹市、(株)まちづくり三鷹、機構等が出席しました。

第8回勉強会でお招きした、商業コンサルタントの『市街地再開発事業と商業』の講義を活かして、『三鷹らしさとは何か。何を特色として、何を名所にしていけばいいか。』について意見交換を行いました。

活発な意見がたくさん出され、広場の活用の仕方を実際に見てみたいとの意見がありましたので、次回の勉強会は亀戸サンストリートの見学会を開催することとなりました。

## 《意見及び質問》

- ・格好つけたテナントを誘致するよりも、三鷹らしく身の丈に合った商業施設が必要なのではないだろうか。
- ・三鷹は農地がたくさんあり、美味しい野菜があるのだからそれを武器にするのも面白いと思う。
- ・パチンコ店という娯楽施設があってもいいと思う。
- ・例えばD案だけを取り上げて皆さんの商業施設の考えを落とし込んで話し合っていけば、もっと具体的な意見交換が出来るのではないだろうか。
- ・三鷹は線で機能している。当地区を拠点に面で機能するまちづくりを目指したい。
- ・日用品が充実すれば、他地域に客が流れてしまうのを食い止められると思う。 等々



## 亀戸サンストリート見学会の報告

平成 21 年 3 月 25 日(水)、亀戸サンストリートの見学会が開催されました。権利者(7名)、オブザーバーとして三鷹市、(株)まちづくり三鷹、機構等が出席しました。

見学会では、亀戸サンストリートの運営会社である(株)タイムクリエイイトより商業施設等の説明とイベント運営、広場の活用方法など、映像を交えた講議後、現地を案内していただきました。

### 主な講義内容

- ・ イベントにより、続く変化を大切にしないと客を飽きさせてしまう。
- ・ サンストリートに買い物に行くのではなく遊びに行く感覚で、来やすく居やすい空間づくりを心がけている。
- ・ 商店には商材を店先に出してもらい、定期的に商材の入れ替えをお願いしている。それだけでも施設全体に変化を付けられる。等々



正面広場



中央広場



周辺広場



集合写真

### 《質疑応答》

Q . イベントを企画し続けるのは大変なことではないのか。

A . イベントはやればやるほどアイデアは出てくる。最近では、顧客からのアイデアや企業やマスコミからの企画提案などでアイデアは増えつづけている。

Q . ホームレスなどの対応の仕方はどうしているのか。

A . ほとんど見かけない。いたとしても開店と同時にいなくなってしまう。

Q . イベントにおける近隣からの苦情等は。

A . サンストリートの後に周辺マンションが出来たこともあり、今のところ大きな問題にはなっていない。

以上